

THE KOBECO

創刊25周年記念号

MARCH No. 299

1986 3 月刊神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可
昭和61年3月1日印刷 通巻299号 昭和61年3月1日発行 毎月1回1日発行



着こなせば、コスモエレガンス。

カジュアルっぽさの中にさえ、きわめていい優雅さや気品。

神話のように大らかに、

＜ベニヤ＞コスモエレガンスの提唱です。

COSMO ELEGANCE



BENIYA
KOBE OSAKA TOKYO

- 本店/三宮センター街ニューセンター1F・2F ☎332-2135
- エルベ店/センタープラザ1F ☎332-2829
- レノマ店/三宮センター街 ☎332-0788
- さんちか店/さんちかローザアベニュー ☎321-2678
- クブラ・カーン店/三宮本通り ☎332-4858



ルビーとサファイアの
区別もつかない彼が
私のために選んでくれた。

ジュエリーの進化が始まります。
田崎真珠

・イズム
ismのある風景 16



ブラウス¥14,900 スカート¥18,900(イッシュメゾン)

生野圭子、イッシュメゾンを着る。『月刊誌クラッシャイ』でも評判の英國式フラワー
アレンジメント、泉会の講師で自宅や大阪市内で教える傍ら、主宰の諸泉陽子先生の
片腕として活躍中。オーナーとも懇意の『ギャルリーリベるて』が春になりました。

MAISON D'ARTISAN
ISM CO., LTD.
株式会社 イズム

Head office: 1-12, 2-Chome, Nunobiki-cho, Chuo-ku, Kobe, 651, Japan TEL 078-222-3641
Marketing room: 10-7, 2-Chome, Nunomiya-cho, Chuo-ku, Kobe, Japan TEL 078-222-1331

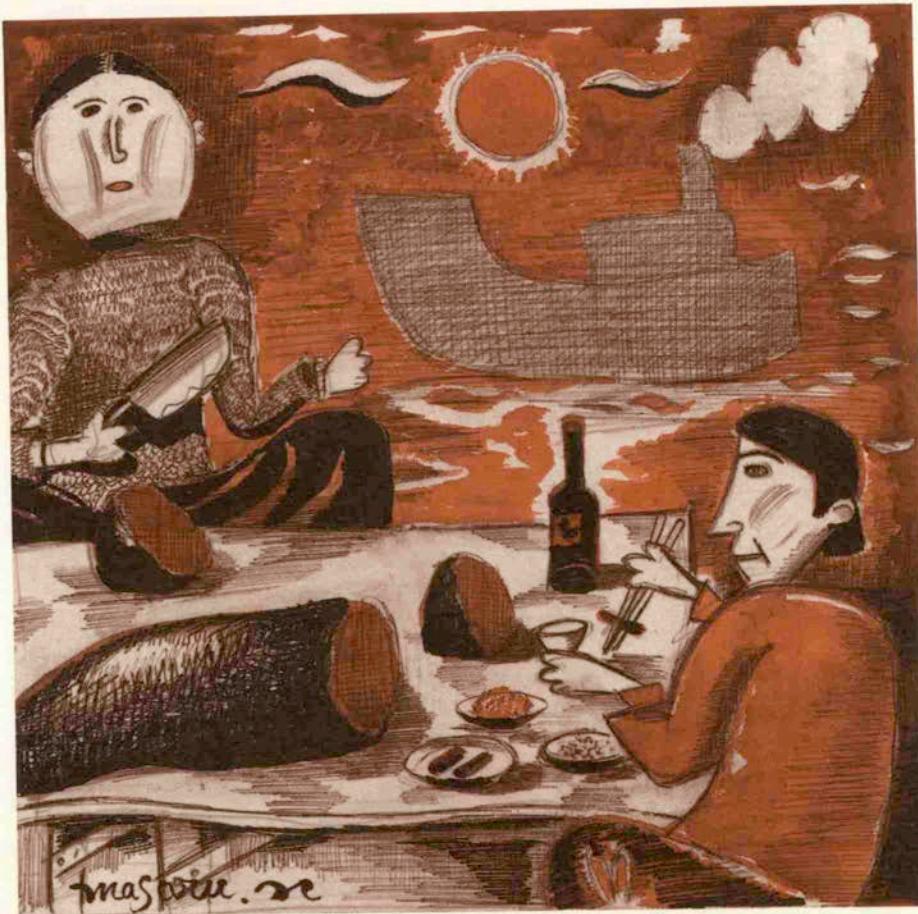
※写真のブラウスを3名様にプレゼントします。葉書に、住所・氏名・年齢・職業を記名の上、イズムプレゼント係までご応募下さい。〆切は'86年3月25日

● Second Cover

世界の物売り(15) 釜山港

鯨の赤身にトンガラシと塩をつけ食わす 露店あゝ釜山港

中西 勝
(一紀会)



月刊神戸っ子 25周年記念 パーティ

美神・美酒に集う春の宴 世界の酒祭り



1986

4月10日(木)午後6:00-8:30
於/神戸ポートピアホテル(偕楽の間B1)

チケット ¥12,000
プログラム

●ショータイム
KOBEのミュージシャン達と共に…



堀 郁子 滝 えり子 松本 幸三 湯井一葉 森 哲也 上平田 祐子 安藤義則
●神戸の酒亭コマーシャル ●お楽しみビール飲みゲーム
●チャリティ福引大会 ●サンバ・フィーバー
(月刊神戸っ子サンバチーム)

●第15回月刊神戸っ子25周年記念
ブルーメール賞表彰式



延原 武春 武田 信明 松本 尚蔵 石川 晴久 藤本 ハルミ

●昭和61年度

神戸酒徒番附表彰式

KRIZIA

最も完成された图形の
三角形が今年のモチーフ。
シルエットやディテールで
軽やかな表現を



JACKET (SILK) ¥210,000

Sanohe

ヌーベルサノヘ(元町1番街)TEL 321-1710



春…待ちかねた恋心

Tajima
宝飾店 タジマ

元町 2 丁目 TEL 331-5761 代表

新しい詩の世界が

武田信明

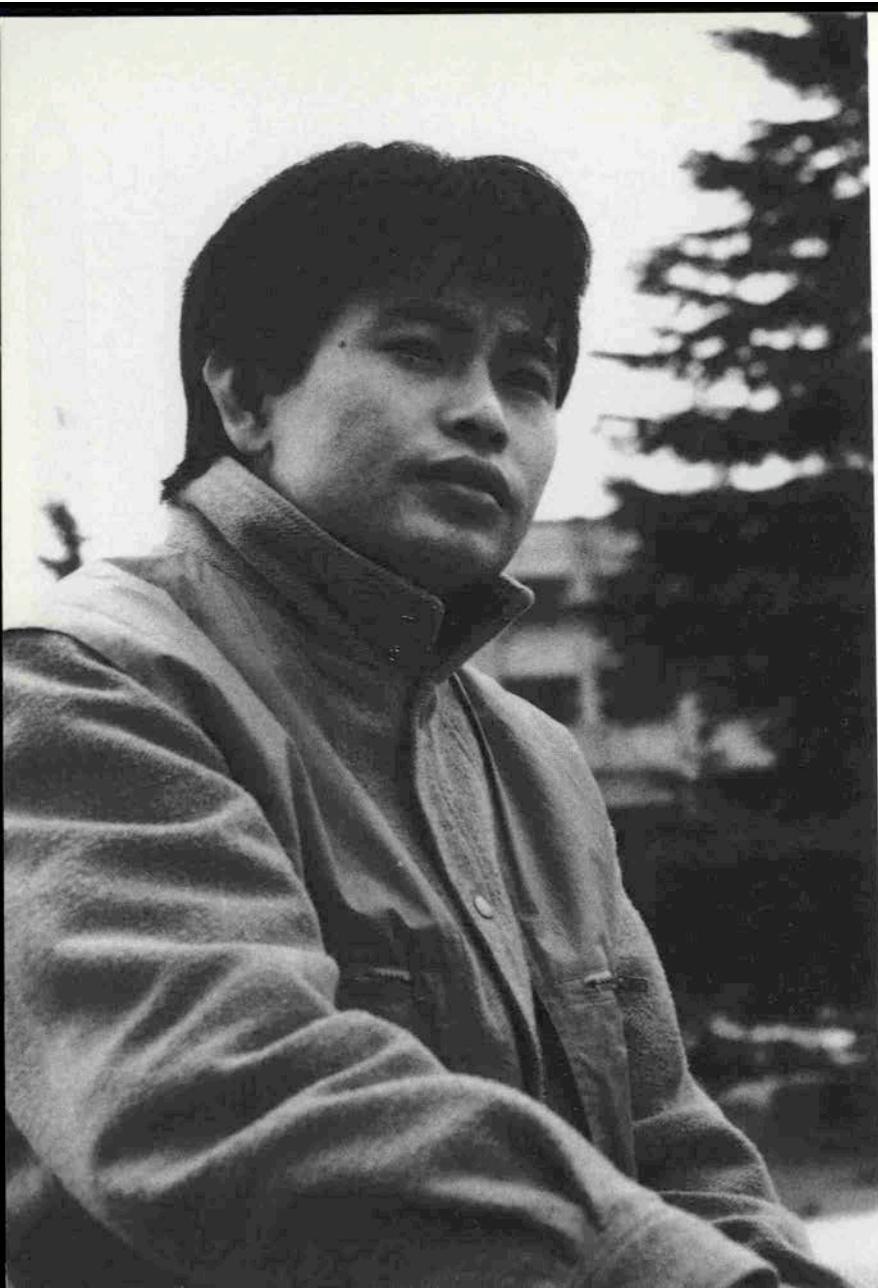
（詩人）

カメラ・池田年夫

「77年から'80年にかけての詩を集成した処女詩集「ロール・シャツハの猫」。リズム、バランスを生かし、無理のない彼の言葉には、新しい詩の世界が確実に見えてくる。」

長田で生まれ、その後垂水に移り、現在では東灘に下宿中。詩を書くのに充分な情景を神戸で見て育ち、本人の弁も「やはり海が目にうつらなければ気持ちが悪い。山の中に長くいると海が恋しくなる」。

昭和57年神戸大学文学部国文学科を卒業、同修士課程を修了し、現在は、博士課程2年目。野口武彦指導教官のもと、専門は「大正から昭和のはじめにかけての小説」、もっぱら、古本屋めぐりに時間と体力とを費やしているようだ。詩を始めたのは、高校時代。中学時代からやつていたバスケットボールを、足を痛めたことでやめたのがきっかけ。最初は、ノートにバラバラ書いていた程度で、その後、大学と同時に、同人誌仲間から歓誘をうけ、すぐにガリ版刷りによる詩活動を始めたという。それ以後より現在は、自分で選んで入った「市民の学校」の仲間たちと創つた「めらんじゅ」が、彼の詩活動の中心。受賞対象となつた「ロール・シャツハの猫」については、「詩集ということとを意識することができない、一冊の詩集を意識して、その中に詩を入れていく」という、構成を考えなければ…。まとまり一つで、一編一編の詩にも味わいがでてくるものだから。昭和33年生まれ。



バロックへ情熱を傾ける——延原武春

（指揮者）

カメラ・池田年夫

高校時代、オーボエを始めた時に、テレマンと知らないで聞いた曲が、好きになつて、それ以来、テレマンの曲を中心には、バロック音楽の虜になる。そして、大阪音楽大学在学中の'63年に、関西で初のバロック音楽演奏団体テレマン・アンサンブルを結成。その後、当団体は、日本唯一のバロック音楽総合団体、日本テレマン協会となり、バロック音楽の普及に貢献する。「今年、テレマンは充電期間なんですよ。今後は、バロックだけでなくモーツアルト、ハイドンの仲間へレパートリーを広げていこうと思っています。また、3月2日(日)夙川カトリック教会での定期演奏会では、本邦初演『ルカ受難曲』を、1~3月の例会では、テレマン作曲『食卓の音楽』全3巻を1巻づつ演奏したり、もちろんテレマンの曲を紹介する努力も重ねていきます。」と力強く語つてくれた。昨年は、日本テレマン協会を率いて東ドイツの国際バッハ祭、に日本代表として招待され、ヨーロッパでも注目を集めたが、今年はテレマンではなく、大阪市ユースオーケストラ、100名で3月25日、再び東ドイツへ演奏旅行に出かける。「ユースオーケストラは、新陳代謝できるところがいいですね。次は、神戸にもぜひユースオーケストラを結成して、子供の目を通して、音楽を通して国際親善や青少年の音楽教育に少しでも役立てたいと思います。」と抱負を語つてくれた。

（夙川カトリック教会での練習風景より）



●第15回ブルーメール賞受賞者

美術部門

生活の寂しさを描きたい

—石川晴久

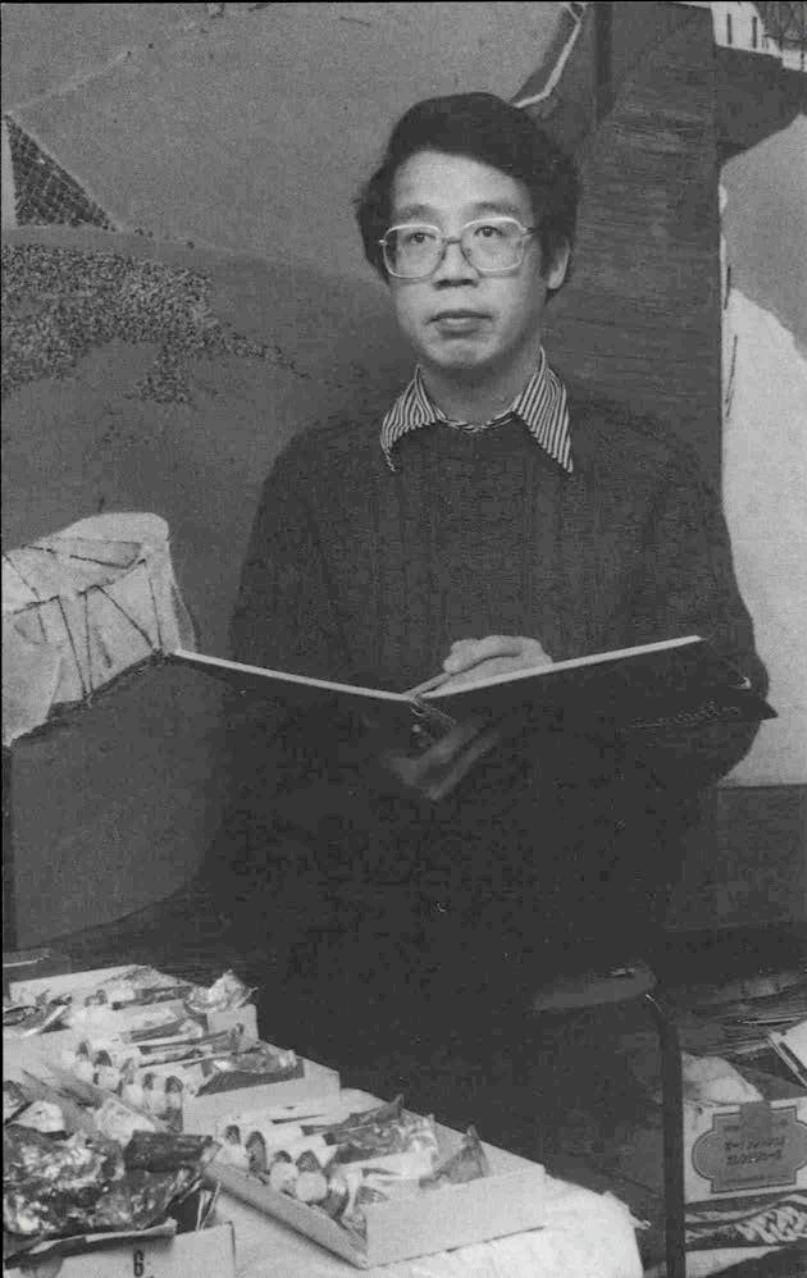
（浮画家）

カメラ・松原卓也

神戸生まれの神戸育ちという。ねつからの神戸っ子、石川晴久さん。小学校の頃から画家を目指して毎日、キャンバスに向かっていたというから、画歴も相当なものである。絵を描くようになつたいきさつについて「小学校の絵の先生が教室で大きな絵を作り、それを見て、僕もあんな絵を書いてみたい。と思ったのがきっかけなんですよ」と静かに語ってくれた。その後、これといった絵画の専門的勉強をすることもなく、独自で描き続ける。石川さんの画題は、海、砂浜、レンガ造りの建物、工場跡といった生活の中でも見慣れたものが多く、「神戸には僕の描きたいものがすべて揃つていて、ここで生れ育つてよかつたと思います。これからも、シートをかぶせられたボートやノリ網などを描くことで、自分を通して、生活の裏を描いてゆきたいです」石川さんの絵には生き物が出てこないのが特徴であるが、姫路市立美術館副館長伊藤誠さんは「もう少し人の気配、空気を感じさせてくれたらもっとよくなるのですが」とこれから石川さんに期待をよせる。

現在、三月二十七日～四月一日まで神戸さんちかギャラリーで今井画廊主催の「昨日・明日・今日」と題した個展の準備に追われている。「今年、四十才を向えるので、節目として個展を開きます。もう一度、出発点に戻つて自分を見つめてみようと思つてます。自分としての転機にブルーメール賞をいただけまして、大変うれしいです」と素直に喜びを表わす。これからも地道に石川さん独自の世界を描いていって欲しい。

（灘区・自宅にて）



●第15回ブルー・メール賞受賞者

舞台藝術部門

いまを踊り、伝えてゆく

松本尚蒔

邦舞家・カメラ・米田定蔵

舞にはその人なりがにじみ出る。「その怖さを越え、敢えて挑戦し続けているのが現在」という松本尚蒔。ひとたび語り始める、舞に対する抑えがたい思いが、つぎつぎとあふれ出してくる。自らのその熱に逆らわず、作品に注ぎ込むとき、『身体が歌う』尚蒔の舞となる。

新劇を目指していた少女時代、芸大受験失敗が、幼ない頃から京都という土地柄で馴染んでいた『舞』への転機となり、一時移り住んだなすみの里で、移りゆくものを見つめて過ごした日々が、後年、能との出会いの感動をひき出してくれる。

地歌ははやり歌。そのときどきの背景に立つてこそ生きる。それ故、抑圧され、内に情を秘めて踊る古典的なものに加えて、「今の人わかりやすい表現で舞っていくことが、真の心の伝承になると思うし、本流とは違う私の道。」

『純粹に進んでみたい』という彼女、5月、日中友好団の一員として中国で舞う舞台が、また新たな挑戦となるであろう。明石市在住。(六甲道労市民センター草土舎にて)



● 第15回ブルー・メール賞受賞者 ファッション部門

燃焼度高い〃K・F・M〃 (コウベ ファッション モデリスト)

カメラ・米田定蔵

神戸がファッショントークン都市を指向して十三年目を迎えた。「K・F・M」(コウベ・ファッショントークン・モデリスト／会長、藤本ハルミ)は、一九七九年の秋に発会し「ファッショントークン」の自主公演を中心に、オリジナルな作品を発表して神戸らしいハイ・ファッショントークンを提供し続けてきた。

第一回は一九八〇年春に「ポートピア'81へのブレリュード」をオリエンタルホテルで。八一年春は「THIS IS KOBÉ」を完成したポートピアホテルで開き、八二年春は「女のいる風景」と題して(同ホテル)。八三年秋は「動物たちのか一二バル」を(同ホテル)。八四年秋に開かれた神戸トータルファッショントークンフェアに、K・F・Mと合同のショーケース(同ホテル)。そして昨秋は、ユニバーシティードの直後に今、世界は神戸に「」をテーマに、ポートピアホテルで開催。神戸にふさわしく「真珠」業界とのドッキングも、このショーケースならではの豪華さと魅力。

モデリスト会員は、市野木江充子(市野木ニイツティングルーム)砂川松枝(クチユール・カセット)大西節子(丸神店)大西節子(丸神店)サロンド大里最世子(ブティック魔女)藤本ハルミ(クチュール・マーガレット)山田富妙子(クチュール・ウインザ)、ブランナーに岡田美代(演出)小泉美喜子(宣伝美術)月刊神戸つ子妹尾光子(制作)兵庫県洋裁連盟事務局長、特別会員に福富芳美(神戸ドレメ学院長)と今はなき小川梢先生が加つてチームワークとその実力は七年の蓄積を重ねて燃焼度高く今回の受賞となつた。





Beautiful
eye

わたしとメガネ



メガネはトップファッショニ

三浦 幸衛

〈㈱モードリンダ社長〉

「神戸のファッショニも・一都市の、というより、世界的なファッショニになってきたなあ、とおっしゃるのは、モードリンダ社長の三浦さん。

子供の頃から親しんできたスキーは、毎シーズン欠かさず、始めて20年になる囲碁も、近くのお寺に習いに行っておられるとか。

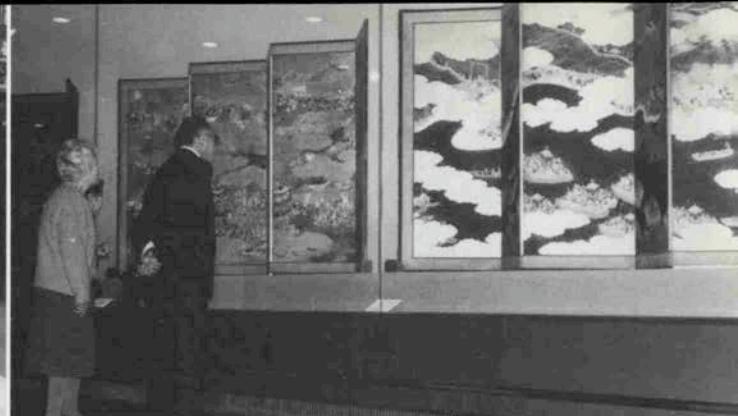
メガネはなんといってもトップファッショニ。人の第一印象を決めるフレームは入念に選ぶのがポイント。昨年末から探していらっしゃった三浦さん、今日はお気に入りを見つけてられたようです。

眼鏡メガネ

神戸・大丸前 (078) 331 - 1123



オープニングでテープカットをする野口朝日新聞神戸支局長と井戸館長(左)豪華屏風絵に桃山時代が浮かぶ



★一期は夢よ、ただ狂へ

●コウベスナップ

★テルニ市(伊)から “愛”の使節団

さんちかでのテープカット(左)テルニ市旗とデルータの陶器(中)さんちかとテルニ市との交流風景(右)



神戸市立博物館が特別展「桃山時代の祭礼と遊楽」を企画。成人の日1月15日～2月23日迄、当時の屏風絵など40点を披露した。京都・法觀寺の「八坂法觀寺塔曼荼羅」や吉野花見図(個人蔵)阿國歌舞伎図(京都市立博物館蔵)などの重要文化財を初めとして、京、大阪などの町々の上流から庶民にいたるまでの祭礼と遊楽図を、けんらんとした日本文化の粹を紹介した。モダンパリ展の花の都に匹敵する日本の都の美しさと成熟社会の人々の“遊び心”を堪能した。

さんちかタウンが、バレンタインの発祥の地ともいいうべき、聖バレンチノの生誕地イタリアのウンブリア州・テルニ市の全般的な協力により、さんちかホールで36日～37日(金)に“愛のギフトフェア”を開き、ウンブリア州観光商業大臣を初めテルニ市の観光局々長や職人さん達使節団が来神し初日9日のオープニングに加って“バレンタインムード”を盛り上げた。

春 の 木

枝の階段をひとつずつ

鳥がのぼっていく

犬や人が見守るなか

鳥は梢に姿を消す

枝の階段からひとつずつ

鳥の声がおりてくる

声を追ってまっすぐ鳥が

落ちてきて土に落ちる

花の枝を花のように

舞いおりてきた鳥の声が

土のうえの鳥の体に

そっと重さなると

身をふるわせて木は

犬や人のうえに花を降らせる

詩画集 四季

詩・安水稔和
画・津高和一



w. matka,

KOBE MONOGATARI

神戸の物語

緒方しげを

NO.3





樹樹

中国料理

神戸市中央区中山手通1-22-10

(北野板)

TEL (078) 231-5551



春めいて、
さあ、
パールの季節…

ピアス ¥82,000 ネックレス ¥150,000

 **KINOSHITA
PEARL
CO.,LTD.**
WHOLESALE & EXPORTER of Cultured Pearl

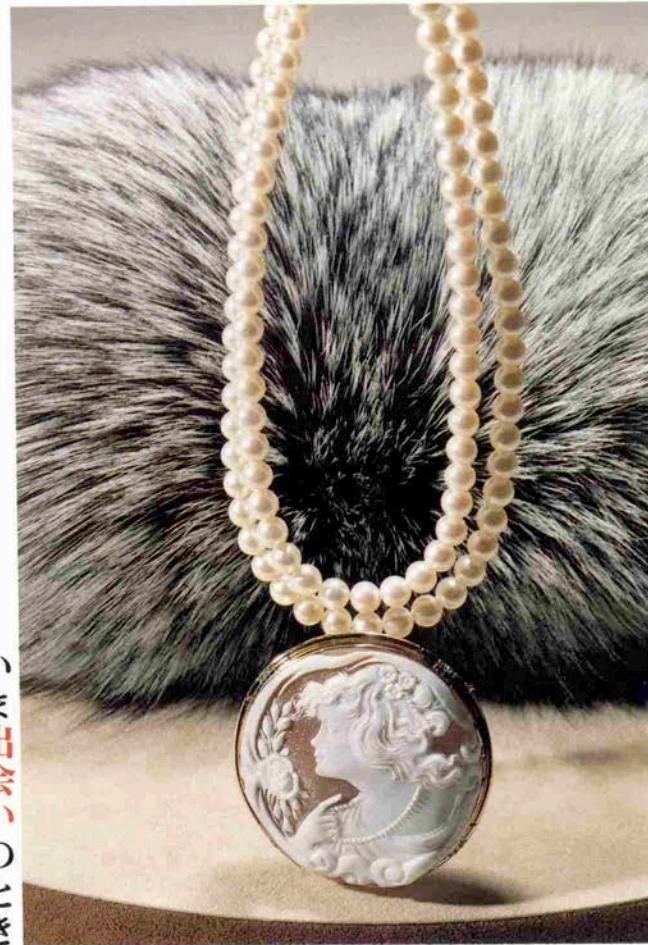
Order Salon

株式会社 木下真珠

〒650 神戸市中央区山本通1丁目7-7(北野坂)
TEL (078)221-3170
10:00AM~6:00PM (木曜日も営業をしています)



磨きぬかれた感性が選んだ逸品



いま出会いのとき

真珠・貴金属・毛皮・輸入婦人服

シ・ラタ

さんちかシティエレガンス／神戸市中央区三宮町1丁目10番1号 ☎(078)391-3886
本社／神戸市中央区元町通6丁目7番8号明邦ビル ☎(078)341-8041㈹
甲子園店／甲子園球場南・阪神パーク隣 ☎(0798)48-5218

フロアに一面、競って咲きます。
全館 花咲く、春のフェスティバル。

3月6日(木)~18日(火)

DAIMARU
FLOWER
FESTIVAL

花いっぱいギャラリー

3月6日(木)→11日(火) 6階催会場(展示即売会)



アートフラワー、ローフラワー、ステンドグラス、ヨーロッパしゅう…。花の美しさを手作りのあたたかさで表現しました。皆様に参加していただける手芸教室も開設。あわせて、暮らしに花の彩りをそろえる、カーテン、クッションなどもご紹介します。

○オープン手芸教室

●期間中毎日 11時→5時

※各教室とも参加ご希望の方は3時までにご来場ください。

アートフラワー 3月6日(木), 8日(土), 11日(火)

●講師/福浦まり子・参加費(材料費共)3,000円

ローフラワー 3月6日(木), 9日(火), 10日(水)

●講師/多賀史恵・参加費(材料費共)2,000円

粘土フラワー 3月7日(金), 11日(火)

●講師/受川和子・参加費(材料費共)3,000円

つまみ絵 3月7日(金), 10日(火)

●講師/園田敏子・参加費(材料費共)1,200円

アメリカンフラワー 3月8日(土), 9日(日)

●講師/福浦まり子・参加費(材料費共)2,000円

春、満載のショータイム

【2階】ハイファッションカジュアル
ジバンシィ・ライフ フロアショー

●3月6日(木)1時・3時

【2階】サ・ム・ブレ

「春のドレスアップコーディネイトフェア」

スーツアイテムをゴールドやパールのアクセサリーで
コーディネイト。新鮮な大人らしさを表現します。

フロアショー ●3月8日(土)1時・3時

【2階】マダム花井ブティック

'86春夏コンサルティングフロアショー

●3月9日(日) 1時・3時

【2階】ヒロコ・コシノブティック

'86春夏フロアショー

●3月15日(土) 1時・3時半

【6階】すぐすぐ広場 '86新作ベベ・ディアブル

お子様ファッションショー

●3月9日(日) 1時・3時

久保田一竹辻が花の世界

■4階特選きものサロン

桃山時代の優美なきもの文化を、
今に再現する一竹辻が花染。

染色技術の粹を極めた30余点の
作品を展示即売いたします。

花びらシャツ コンテスト

■1階紳士セーター

エスカイヤコーナー





DAIMARU KOBE

電話 (078) 331 - 8121

Picture

ペチュアール 神戸発の新しい流れです。



ナチュラルな女らしさを追求します。



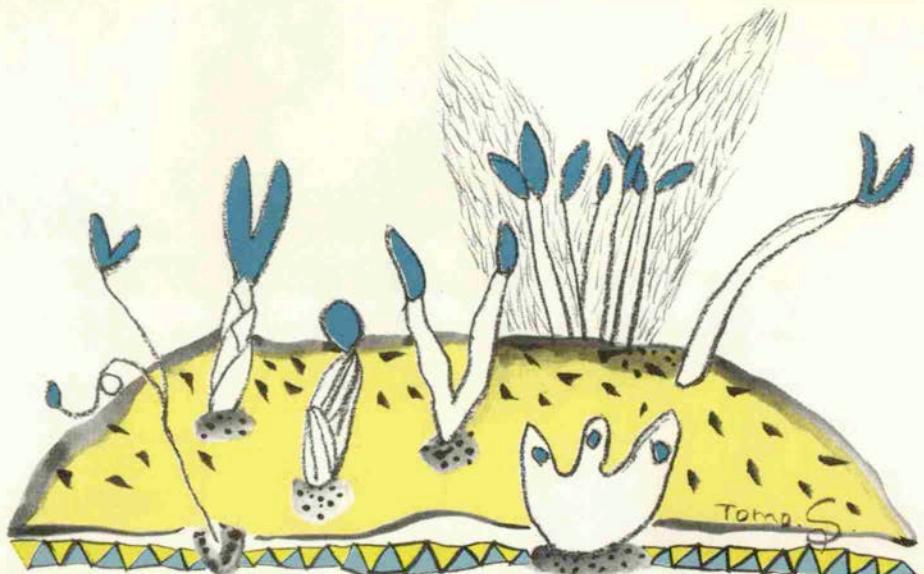
modeLYNDA co.,ltd.

株式会社 モードリンダ ペチュアール事業部 神戸市中央区生田町1-4-20 新神戸ビル8F 〒651 TEL.078-221-3131

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です

3月号目次 ● 1986 · No.299

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 9 セカンド・カバード・アート | 15 中西勝 |
| 第15回 ブルーメール賞 | 文学部門受賞者／武田信明 |
| 神戸の物語／絵方しげを | 音楽部門受賞者／延原武春 |
| わたしの意見／石阪春生 | 舞台芸術部門受賞者／松本尚時 |
| 第15回 ブルーメール賞 | 美術部門受賞者／石川晴久 |
| 第15回 ブルーメール賞 | ファーミション部門受賞者／K・F・M |
| コウペ・スナップ | 詩／安水稔和 |
| 詩集／集 | 絵／津高和一 |
| 神戸の風景／絵方しげを | 詩／安水稔和 |
| わたしの意見／石阪春生 | 絵／津高和一 |
| 第15回 ブルーメール賞 | 詩／安水稔和 |
| 25周年記念特集／インタビューア | 文学部門受賞者／武田信明 |
| 隨想／米花穂・ジャン・マルオ | 音楽部門受賞者／延原武春 |
| 25周年記念特集／インタビューア | 舞台芸術部門受賞者／松本尚時 |
| ②池上忠治／絵・松本宏 | 美術部門受賞者／石川晴久 |
| K・O・B・E 音楽夜話⑫／末広光夫 | ファーミション部門受賞者／K・F・M |
| 地域文化論／権上重光 | 詩／安水稔和 |
| 創刊25周年記念インタビュー／井深 | 絵／津高和一 |
| 経済ボケット・ジャーナル | 詩／安水稔和 |
| ミニューカル・シカゴ／対談／風蘭vs麻実れい | 絵／津高和一 |
| 第15回 ブルーメール賞受賞者座談会 | 詩／安水稔和 |
| キャラバン・イン／ファッショネットワークづくりをめざして | 絵／津高和一 |
| もっさりのHYOGO WALK⑬／雪の但馬路をすねて | 詩／安水稔和 |
| ファッショニスティック | 絵／津高和一 |
| 神戸のお嬢さん／嘉納桃子・黒田弥生 | 詩／安水稔和 |
| アーチストになりたくなれなかつたデザイナーのアート | 絵／津高和一 |
| 中村一夫 | 詩／安水稔和 |
| コーヒーブレイク | 絵／津高和一 |
| 動物園飼育日記⑮／龜井一成 | 詩／安水稔和 |
| 小山乃里子の華麗なる男のインタビュー／草野旦 | 絵／津高和一 |
| 神戸の集いから | 詩／安水稔和 |
| スポーツエッセイ⑭／上野衣子 | 絵／津高和一 |
| 話題のひろば⑮／神戸文学賞発表 | 詩／安水稔和 |
| 2[2]さんちかテルニ市 | 絵／津高和一 |
| 再びプロフェッサーPの研究室／岡田 | 詩／安水稔和 |
| K・O・B・E MODERN CULTURE | 絵／津高和一 |
| 有馬城時記⑯／実 | 詩／安水稔和 |
| 神戸を福祉の街に⑰／横本明 | 絵／津高和一 |
| 出会いの旅／山岡実 | 詩／安水稔和 |
| 再びプロフェッサーPの研究室／岡田 | 絵／津高和一 |
| 4[3]安達謙子／神戸教室開く | 詩／安水稔和 |
| UCC上島珈琲コーヒーバー | 絵／津高和一 |
| 神戸を福祉の街に⑯／横本明 | 詩／安水稔和 |
| びつといさん | 絵／津高和一 |
| ボケントシャーナル | 詩／安水稔和 |
| 小間三平のやぶにらみ見聞録⑯／舞子焼を訪ねて | 絵／津高和一 |
| 詩／オレオレの聞こ聞こ／舟木かな子 カット／岩島雅彦 | 詩／安水稔和 |
| 魔女学入門／ソニキテアース／絵／マダム最世子 | 絵／津高和一 |
| 海・船・港／ロッテルダム号入港 | 詩／安水稔和 |
| ミ田定哉 | 絵／津高和一 |
| 池田年夫 | 詩／安水稔和 |
| 坂上正治 | 絵／津高和一 |
| 松原卓也 | 詩／安水稔和 |



カット／杉山 知子

KOBE CLASSICS MOVIE FESTIVAL

PART 1

胸おどる名画のオンパレード



3/15(土)～4/1(火)

ローマの休日 11:25 3:20 7:20

花嫁の父 1:35 5:35

4/2(水)～4/15(火)

麗しのサブリナ 11:15 3:30 7:35

若草物語 1:20 5:35

4/16(水)～4/25(金)

噂の二人 1:20 5:30

黄昏 11:10 3:20 7:20

特別鑑賞券発売中

一般1,200円 学生1,100円

3番組通しの回数券3,000円

(当日一般1,500円 学生1,300円)



神戸新アサヒ劇場

三宮、中央区役所北側

078-251-9877

英会話

女性の感性で21世紀に新風!
この春 アイザック で、
心もシェイプアップしませんか

3月生募集中!

- 入学金5000円免除
- 素敵な英英辞典プレゼント



- プライベートレッスン・グループレッスン
- セミプライベートレッスン・カンパニーレッスン

お得なデイタイム割引をご利用下さい。



外 国 語
ス ク ル
アイザック

神戸市中央区八幡通4丁目2-14
プラザートロア神戸7F・アイザック

●お問い合わせ先:

TEL (078)231-5571

リザ・サロン
ベンチ
ZAZIE
CLAUDE LEMA
OFU
ダイアナ
サイズショップダイアナ
LEE SOPHY
ゲルラン
東京屋
新宿・高野
BONFUKAYA
ココ山岡
ELLE
VICKY
三愛

SPRING COLLECTION

10th Anniversary Fair
3/1sat - 4/6sun

- SPRING COLLECTION
- 第5回Ms.お洒落コンテスト
- 第25回ファッショントーク・スクリーンプラザご招待
- etc...

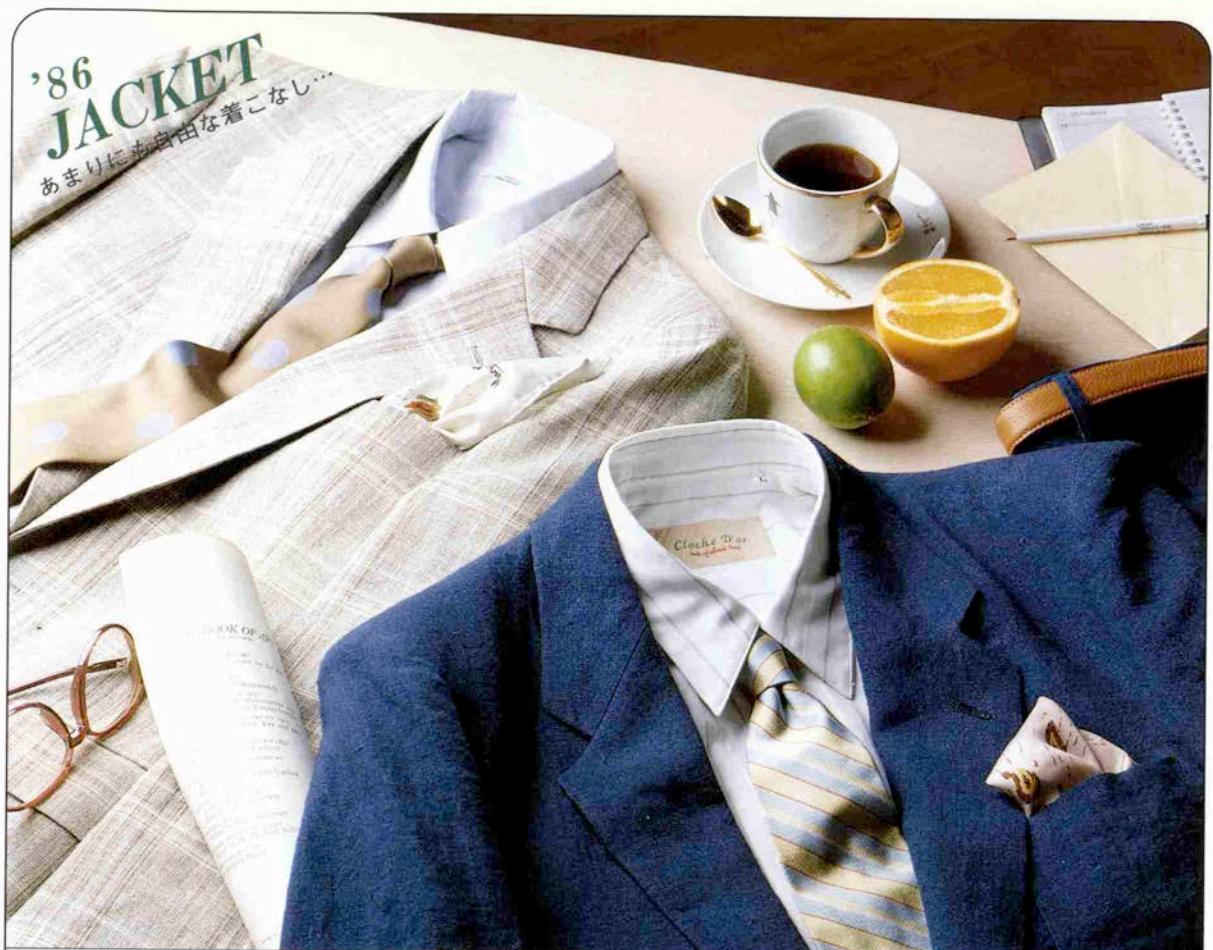


FASHION
PARK

神戸・三宮(さんプラザ・センターブラザ)

3F

営業時間 A.M11:00 ~ P.M8:00
PHONE 078(332)1698



MAC
SINCE 1895 KOBE

本部/中央区三宮町1丁目6-22(ニューセンター7F) (078) 392-1651

三宮本店/三宮センター街 (078) 391-0895
ブレザーショップ/トアロード (078) 391-0896
ドルチェマック/三宮センター街 (078) 332-0141

京都店/藤井大丸2F (075) 211-0857
姫路店/FESTA 2,3F (0792) 89-4738
宝塚店/宝塚南口サンビオラ3F (0797) 71-4830

〈右〉麻インディゴジャケット ¥38,000

〈左〉麻ジャケット ¥38,000

以上の商品 *Cloche D'or*